

回路設計でお困りではないですか？

製品の高性能・高機能化に加え小型化を進めるには既存の回路構成では実現できない・・・、
などのお困りごとは、アナログ混載プログラマブルIC（GreenPAK）の導入で解決できるかもしれません。
本ウェビナでは「GreenPAK」の基礎知識と、簡単な設計事例・設計ツールGUIの使い方を解説致しました。

近年の設計ニーズと課題

近年、製品の高性能化や筐体の小型化がニーズとなっています。要求を実現する為に、部品点数の増加と実装面積の縮小が課題となり、回路はますます複雑化傾向にあります。この増加する部品を集約できれば、課題解決の道筋を開くことが出来るかもしれません。

GreenPAKの特徴とラインナップ

ルネサスエレクトロニクスの「GreenPAK」は超小型、超短納期で開発が可能なアナログ混載プログラマブルICです。ディスクリット部品の集積化や、ユーザ独自の仕様の実現により様々なメリットを提供します。汎用ロジックをベースとしたラインナップ以外に、高耐圧端子を搭載した「HVPAK」、アナログ機能を強化した「AnalogPAK」、車載グレード対応品等もあります。

GreenPAKのメリット

- ①集積化による製品差別化
- ②PCB実装面積縮小
- ③消費電力低減
- ④自由な筐体デザインへの適応
- ⑤製品化までの時間を短縮
- ⑥セキュリティ対応

採用事例

身近なものでは、スマートフォンやPC、プリンタにもご採用頂いております。ウェビナでは具体例として「電圧監視/シーケンサ」、「周波数検知」、「ブラシ付きモータドライバ」、「ゲイン調整オペアンプ」の回路を説明しました。

GUIツールを使用して簡単にカスタム設計

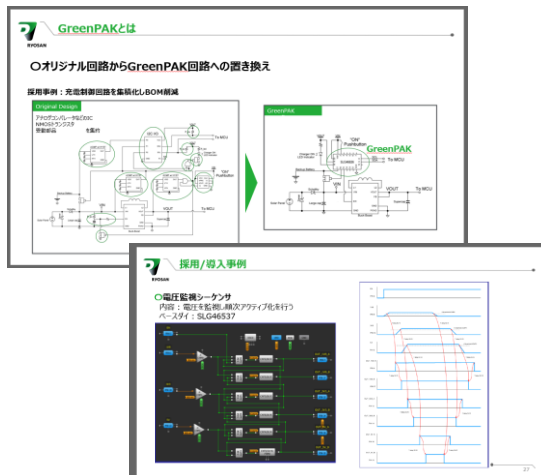
「Go Configure Software Hub」を用いて製品の選択からアナログ/デジタル回路の設計、波形のシミュレーションが可能です。ウェビナでは実際に回路設計をしながら操作方法を詳しく解説しました。ルネサスエレクトロニクスの商品ページから無料で入手可能ですのでお気軽にお試し頂けます。

お気軽に、弊社までお問い合わせ下さい。

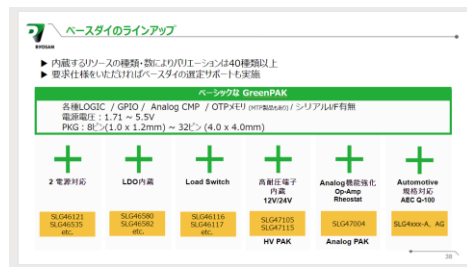
登壇者



株式会社リョサン
デバイス第一ビジネスユニット
技術支援部 第二課
吉田 昂樹



GreenPAKのデバイス置換と導入事例



用途に合わせた製品ラインナップ

[他記事、ウェビナ情報はこちら](#)



エンジニアによりそうマガジンサイト